人権パネル「考えてみよう人権のこと」









「あなだの出身地はどこですか。」と、採用試験の面接でだずねられる。 「○○△△は部落出身者だ。」と落書されたり、インターネット上 に書き込まれたりする。 インターネットの変えれる事業 和地区の地限や写真などが掲載されたりする。 「マンションを建てるには、2.0地域は不適当ですよ。」と難けられる。 都和側角やマンション接近に着し、特定地域での原列機合が行われたり、不動産売買において 開加地区の単年を設するようにう。生命分割が行われたりする。







の 10 国際の公民は、海外心的へにたいて接着することはもという、海峡社会に対ける生 近の中では一部のでは、大阪ので

名文化共生の維准を

多文化大王の推動を 在社外最上の効果が使かった。 和は外域との動産が開きった。 の信息や前分等やなる機能力では、相互の機能環境が促かれことによる地域社会や機関 機能でいた確認。をは他見いかで発金の機能が生だいます。 また、日本には、世別的機能が左任を今機なられて、自己開始と削りの人々が多く化っていますがたる人となったる機能等と不行します。
ないこれによった。
ないます。
ないますがたる人となった。
ないます。
ないまする
ないまする
ないます。
ないまする
ないま



性的マイノリティの人権 性にとらわれず、個性を認め合える社会の実現を

性の場所や性自認などといった性に係る部分において、社会の多数派の枠に当てははらない 人々を(性的マイクリティ)と呼びます。 また、レスピアン(1)、ゲイ(も)、バイセクシュアル(3)、トランスジェンダー(7)を継げてLGBTと 呼ぶことも多い人もでは他のマインリティと同じ事場といて扱いれています。

他が発生は、人が性質がどいく対象に向からのか会示す概念がいなす。資味的には、性質の制能が開催したのご発性を見れています。 の可能が開催したのご発性を見せない。 他の分別をいるのを対象に、人にしてきなって、1992年には可能を表します。 にても必要が対象にいるのでが加まり、人にしてきない。 しても必要が対象にいるのでは、というでは、一般では、一般では、対象が ない認識ではものではないというとして、少多派でもありが大に展えや不らる至が必要 く、企業となりを必ずり、大地にかける。

対人関係のこと 生活上のこと

- 台際する性での社会会自が招離 - 本当の台外を構たないといけない - 公開十八十年表生を利用しにくい - 最を決してカミングアウトしたが、相手から - 研究や役場等で、性別を問われる - 毎日・百宝された

学校のこと

自分自身のこと

・母子が重要を専門であない分からな

・母子が重要を専門であないからない

・母子が重要を関いませんがあない

・母子のであない。

・母子のであない。

・母子のでかない。

・母子のできない。

・母子のでかない。

・母子のでかない。

・母子のでかない。

・母子のでかない。

・母子のでかない。

・母子のでは、

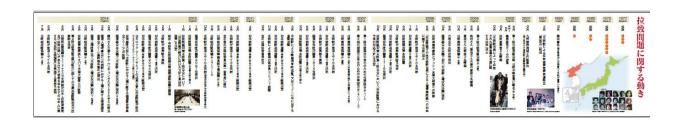
・母子のでかない。

・母子のでは、

性的マイノリティ(少数者)であるという理由で差別したり、排除したりすることなく、社会全体 が認識を深む、それぞれの人の個性や生ま力を審査することが大切です。



拉致問題啓発パネル

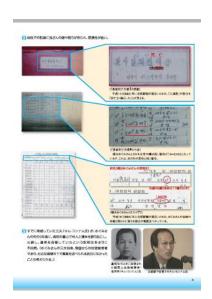












知事・市町長人権メッセージパネル



